

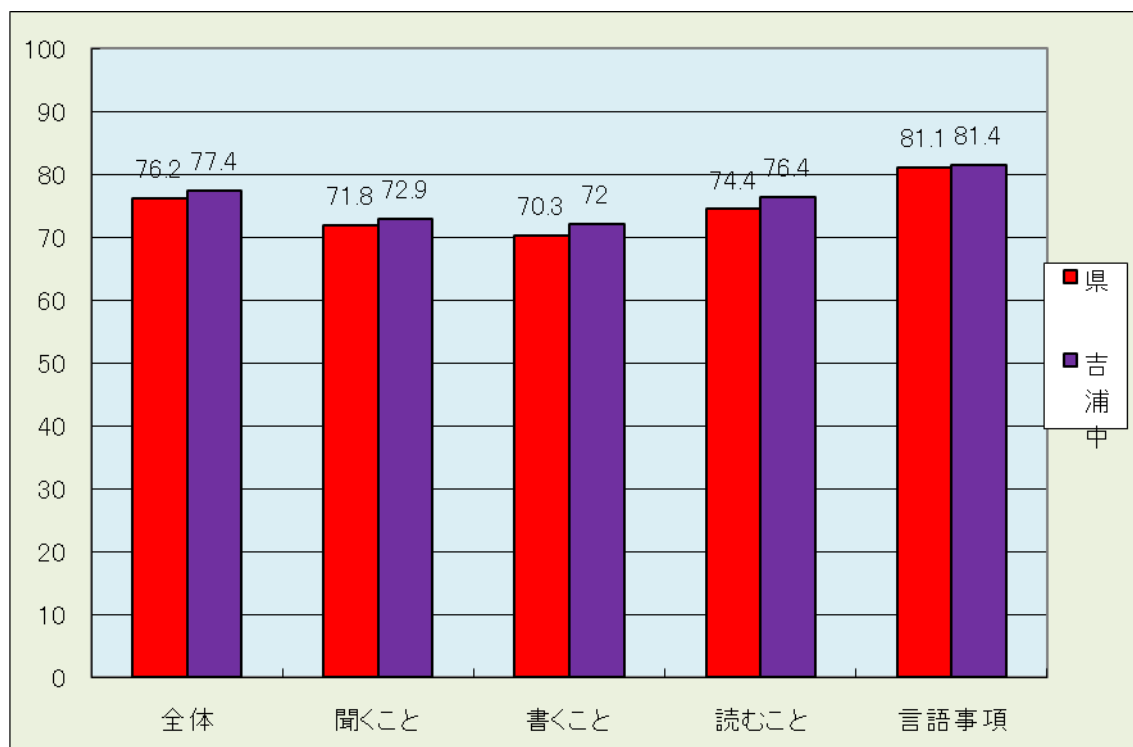
平成20年度「基礎基本」定着状況調査の結果から

呉市立吉浦中学校

平成20年6月実施

(2学年のみ実施)

国語



重点課題(国語)

1 基礎的な言葉の力

小学校で学習した漢字・主語を見つける問題

2 書くこと

『指定された量を書くこと』『段落に分けて書くこと』はできるが、わかりやすい文章になっていない。

国語の学習の充実のために

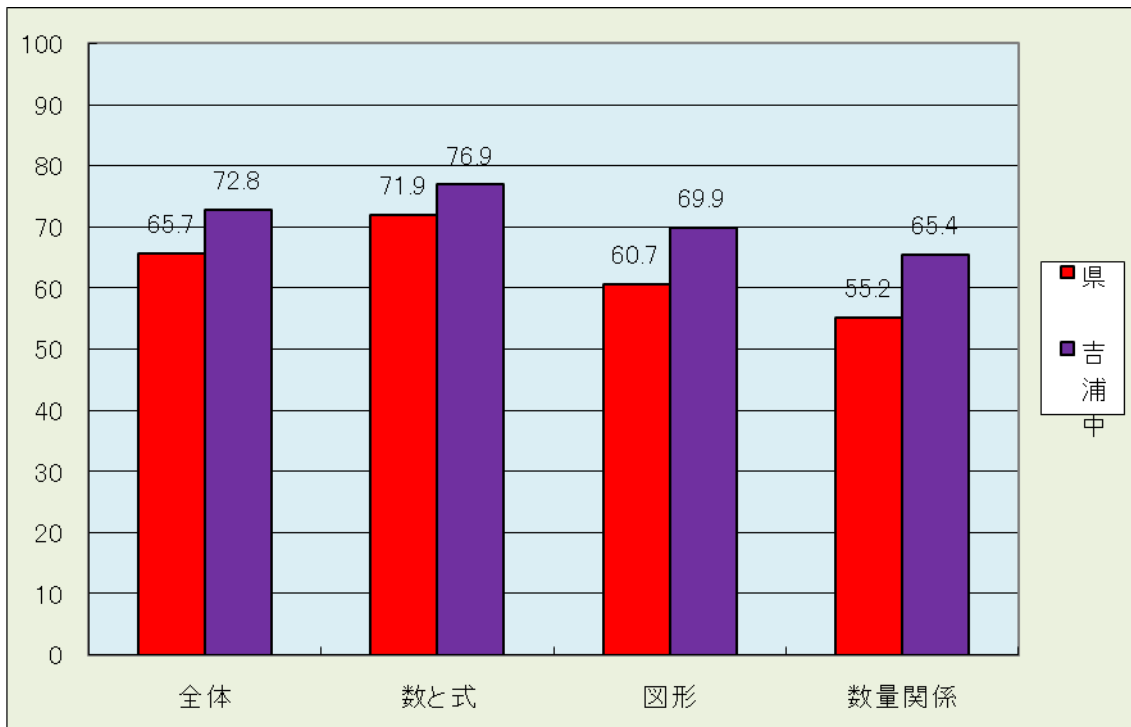
① 基礎的な言葉の力を高める

- ・定期的な小テスト(漢字・文法)
- ・日常生活で「正しい文を書く」「漢字を使う」ことを意識する。

② 書く力を高める

- ・意見文を書く指導
- 自分の意見をまとめる。
- 根拠を持って述べる。

数学



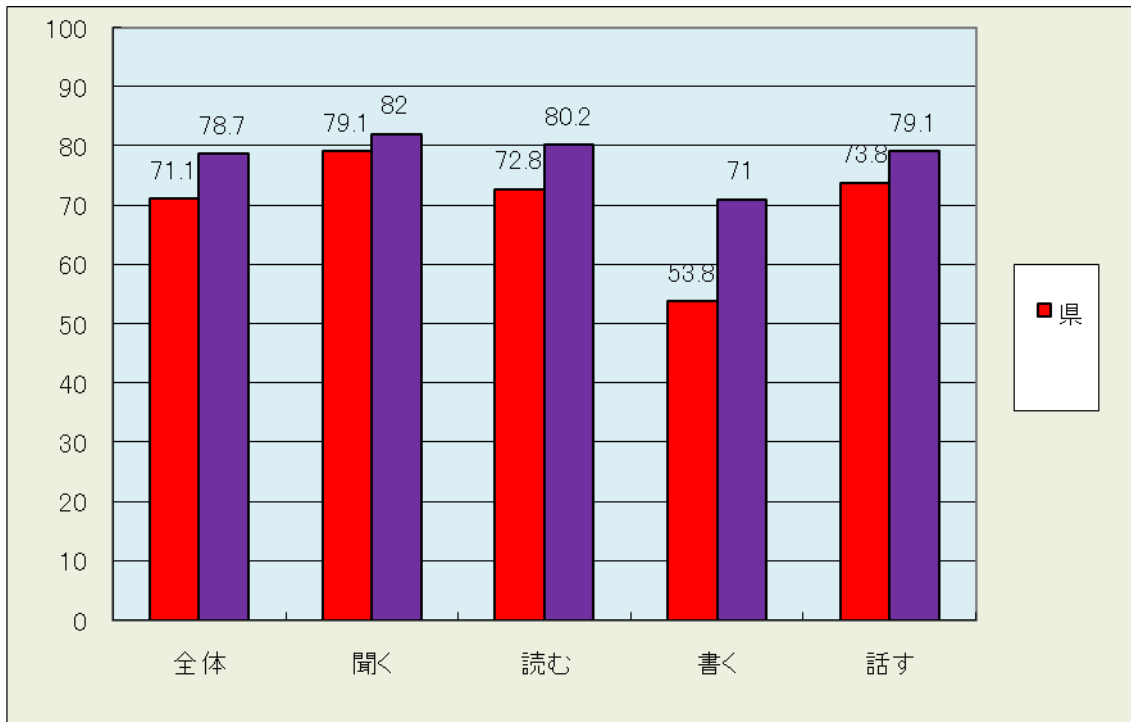
重点課題

- 1 立体の面積や体積を求める問題
○通過率 扇形の面積:47.1%
円錐の体積:58.8%
- 2 反比例の意味を理解していない生徒が多い
○通過率 54.1%
- 3 関係を文字式で表す問題の通過率が低い
○通過率 50.6%

数学の学習の充実のために

- ①公式の成り立ちから丁寧に指導
問題演習を増やす。→問題に慣れる。
- ②授業中の作業を明確に分ける
見る, 書く, 聞く, 読む, 解く。
覚える内容→見て, 聞いて, 書いて, 解いて。
- ③関係を図や表に表す
→視覚的に理解する。
問題演習を増やす→問題に慣れる。

英語



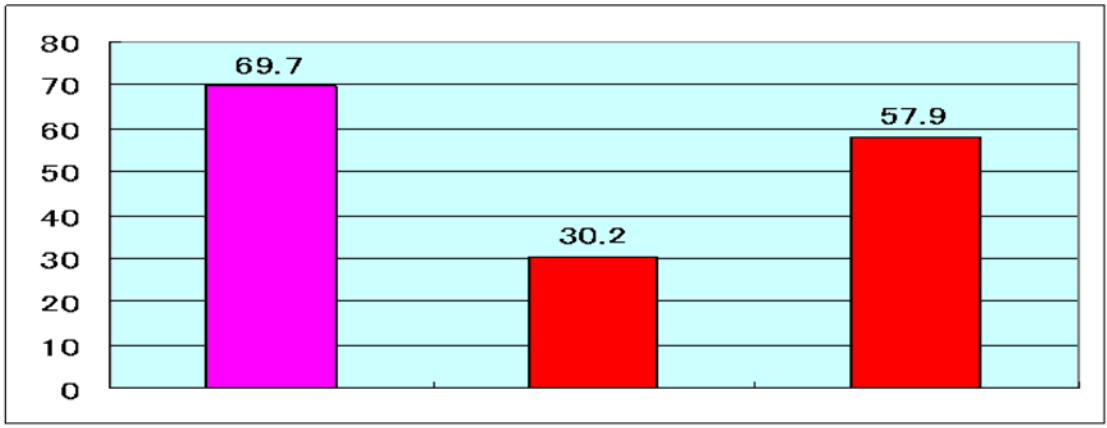
重点課題

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1 単語や文をくり返し練習することへの意欲 | 肯定的な回答:42.3% |
| 2 わからない単語や熟語を, 辞書などで調べる | 肯定的な回答:47.0% |
| 3 自ら進んで積極的・主体的に学ぼうとする | 姿勢に課題がある |

英語の学習の充実のために

- ・これまでの取組みを継続していく
 - ・自作のワークシート(えんじょいEnglish)を準備し生徒の理解度などに応じた授業づくりに取り組む。
 - ・身近な話題を取り上げながら英語を実際に使って表現したり英語で質問したり答えたりすることを大切にする。
 - ・英語の歌やゲームなどを積極的に取り入れて英語学習への意欲を高めていく。
 - ・毎日の課題(1ページノート)で書くことを習慣づけ学力の向上に努める。
- ① 書くことをさぼらない! 書いて覚える! 1ページノートやりきる!
声を出して読んだり, 英語を話したり, 聞いたりすることが授業の中での中心的な活動。「書く」ことについては授業の中でだけではたりない。繰り返し書いて英単語や重要な表現を覚えることが全ての基本です。
 - ② 自分自身のことを, 自分自身の思いを英語で表現する。
①で覚えた英語を使って自分自身のことを英語で表現すること。英語の質問で英語できちんと答えること。これが英語学習の1番の目的です。難しいことを表現しようと思わなくてもいいから, 簡単なことから少しずつ英語で表現することになれていく。

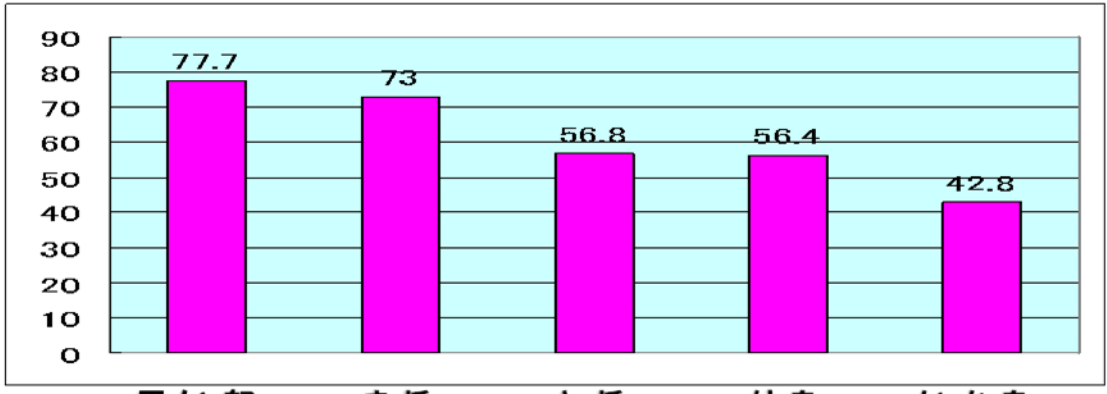
生活アンケート結果



普段(月～金)の1日にテレビを見たりゲームをする時間が2時間以上。

普段(月～金)の1日の学習時間の合計(塾はそのく)が30分より少ない。

休日(土・日・祝日)の1日の学習時間の合計(塾はそのく)が1時間より少ない。



努力すれば、自分もたいていこのことはできると思っています。

将来の夢や目標を持っています。

将来の夢や目標はかなうと思います。

自分にはよいところがあります。

自分のよさは、まわりの人からみとめられていると思います。